

編集部 滑稽俳句を始められたきっかけは？

鈴 鹿 平成十二年に今治市立桜井小学校のPTA活動で八木会長に講演していただきました。その場で桜井PTAの句会が発足し、会長から「さとざくら」と即座に名付けていただきました。その句会で滑稽俳句の御指導もいただいていたのですが、一昨年、滑稽俳句協会に入会しました。

編集部 滑稽俳句の魅力とは？

鈴 鹿 楽しいことです！ 渋い顔が並んだ句会よりも笑みがこぼれる句会の方が成長します。

編集部 俳句における「滑稽」とは？

鈴 鹿 俳句は真面目に難しく考えがちですが、滑稽俳句は人の心を軽くしてくれる癒し、です。

編集部 滑稽俳句を続けて良かった事は？

鈴 鹿 同じ物を見ても、面白くとらえようと性格が前向きになってきます。人生が変わりますよ。

編集部 滑稽俳句を作るコツは何でしょうか。

鈴 鹿 遠慮しないで、ズケズケと言いたい放題、句を作ってみる事です。それと何と言っても、八木会長のアメとムチのご指導を受けることです。

【代表句】

釣り糸の海面くすぐる鯨日和

猪のやりたい放題島を喰う

鳥雲に大気汚染の大陸へ

諸肌を脱いで畑の大根かな

朝市や手押車の蝦蛄跳ねる 瀬戸内海俳句大会大賞